|  |
| --- |
| ２０４７．空コンテナピックアップ登録呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＰＵＲ１１ | 空コンテナピックアップ登録呼出し |

１．業務概要

「空コンテナピックアップ登録（ＰＵＲ）」業務に先立ち、システムに登録されているブッキング情報を呼び出す。ブッキング情報がシステムに登録されていない場合は、輸出管理番号を入力することにより、貨物情報に登録されている情報のうち空コンテナピックアップ登録に利用し得る情報を呼び出す。

２．入力者

船会社、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社の場合は、入力された船会社コードに対する利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）ブッキング情報ＤＢチェック

船会社コード及びブッキング番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報ＤＢが存在すること。

②取消しされていないこと。

（４）貨物情報ＤＢチェック

輸出管理番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された輸出管理番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。

②輸出貨物または積戻し貨物であること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）空コンテナピックアップ登録呼出情報編集処理

（Ａ）船会社コード及びブッキング番号が入力された場合

ブッキング情報ＤＢより空コンテナピックアップ登録呼出情報の編集及び出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（Ｂ）輸出管理番号が入力された場合

貨物情報ＤＢより空コンテナピックアップ登録呼出情報の編集及び出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 空コンテナピックアップ登録呼出情報 | なし | 入力者 |